

# 図書案内

2019年 9月号

担当 3-3H 氏 3-7H 佐野

## 読書の秋・芸術の秋

9月です。様々な行事がある2学期が始まり、少しずつ秋が深まってくることでしょう。さて、秋といえば「食欲の秋」「スポーツの秋」など色々ありますが、図書委員としては「読書の秋」「芸術の秋」がオススメです。ということで、今回は「読書」と「芸術」を同時に楽しめるお得な本を集めました。勉強に疲れた時などに読んで心を潤してみてもはどうでしょうか？ 本は図書館で貸出しています。

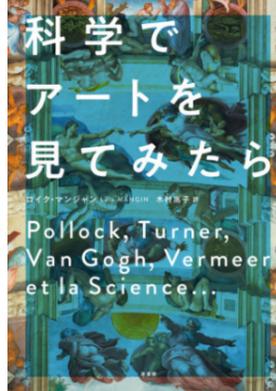
### 音楽

#### 『羊と鋼の森』 宮下奈都

将来の夢を持っていなかった主人公・外村は高校でピアノ調律師・板鳥に出会い、調律の世界に魅せられ、その道へ進むことを決心します。時に迷いながらも先輩調律師やピアノに関わる人々、そしてピアニストの姉妹・和音と由仁に出会う中で外村は人としても調律師としても成長していきます。2016年には第13回本屋大賞にも選ばれた話題作です。何か音楽に関係する本が読みたいなら、ぜひ読んでみてください。(氏)

**「ピアノを弾きはじめてたらひとりです」  
「だから、そのひとりを全力で私たちが支えるんです」**

### 美術



#### 『科学でアートを見てみたら』 ロイク・マンジャン

絵画を見るとき、作者の想いや当時の環境について考えたことはあるだろうか。本書はそれらを数学的・科学的・歴史的に考察している。その一例を紹介しよう。風景画に色をつけるとき、作者は何を参考にするだろうか。もちろん現実の風景だ。それゆえ、この色を解析することで大気汚染具合が分かってしまうのだ。何となく見ていた絵画の多様な見方を教えてくれる面白い本である。(佐野)

**知的悦楽が美に含まれるのだとすれば、この本もまた我らの文化をさらに豊かにしてくれる。**

### 書道



#### 『人生は単なる空騒ぎ—魔法の言葉—』 鈴木敏夫

スタジオジブリ作品のプロデュースを手掛けてきた鈴木敏夫さんの著書で、ジブリ作品のキャッチコピーや台詞が力強い筆づかいで書かれています。日本語の言葉だけでなく、英語やイラストなども筆で書かれていますので、見ていて飽きずどのページも楽しめます。この1冊で、書道が持つ美しさや力強さ、繊細さに触れてみてください。(氏)

**人生は単なる空騒ぎ、意味など何ひとつない。**

### 写真



#### 『はじめての「ゆるかわ写真」レッスン』 川野恭子

「写真」それはある瞬間をそのまま留めておけるスグレものである。またスマホやSNSの普及により、私たちにとって、より身近な存在となっている。「上手に写真が撮りたい……」と想っている人は少なくないだろう。そんな悩みを解決してくれる一冊。本書では一眼カメラを用いた写真の撮り方を紹介しているが、アプリや後付けレンズを駆使すればスマホでも応用できるだろう。(佐野)

**ほんのちょっぴり寂しい空気が漂い、おうちに早くかえりたくなるような時間帯。そんな思いを撮影するのもいいかもしれません。**

## 音楽と勉強の関係

勉強をする時に音楽を聴いている人は多いのではないのでしょうか。今回は音楽を聴きながら勉強することのメリットと注意点を紹介します。

- ★メリット★
  - ①気分が高揚し勉強が楽しくなる。
  - ②リラックスして勉強できる(リラックスや集中力に関わるアルファ波の発生を促す音楽は、集中力や記憶力を高める効果がある)。
  - ③雑音をシャットアウトしてくれる(音楽によって周囲の話声や雑音を遮断される現象を、音楽の「マスキング効果」という)。
- ★注意点★
  - ①音楽の種類によっては、集中を妨げることがある。
  - ②音楽がある環境に慣れてしまう(実際の授業やテストで音楽が聴けず、逆に集中できないという事態にもなりかねない)。

音楽を上手く活用し、自分にあった方法で勉強の中に取り入れていけるといいですね。

